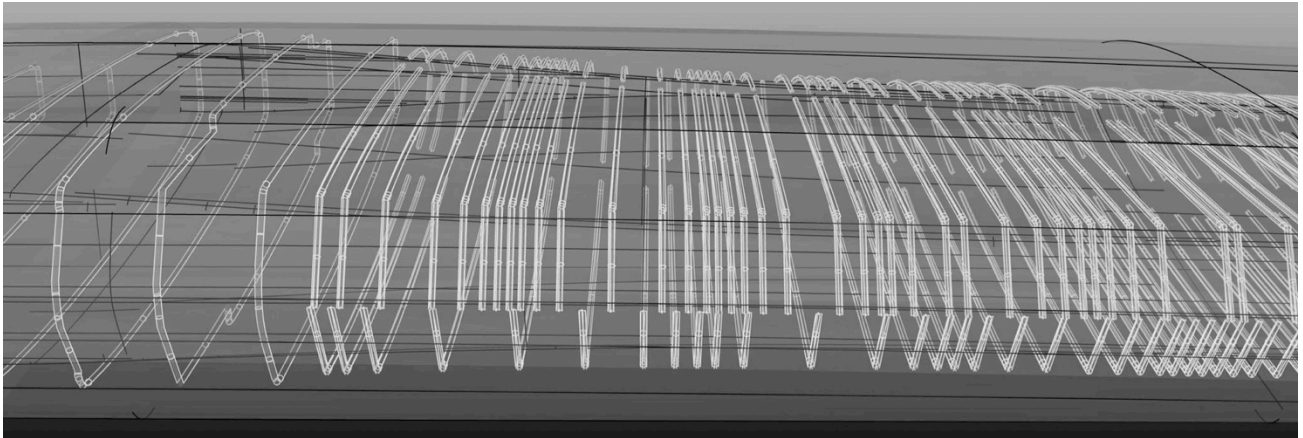


HAMON GALLERY

展覧会「技と技術の発現」開催のご案内



courtesy of rinkak

HAMON GALLERY より展覧会についてご案内致します。

今度 HAMON GALLERY では、現代において日本の工芸技術の“粋”とされる日本刀を中心に、工芸の技術に焦点を当てた企画展「技と技術の発現」を開催致します。「技術」というキーワードのもと、日本刀を取り巻く工芸作品から派生した作品や、技法として可能性を期待されている 3D プリンタで制作した作品を紹介していきます。

日本の工芸の土台には、個々人が日常的に使用する道具や製品により豊かさを求める生活がありました。伝統工芸の職人は、それぞれの時代で過去から引き継いで来た技術と、その時代の最先端の技術を駆使し、使うためだけでなく、装飾や機能を極限まで高めた工芸品を追求してきました。例えば、日本刀は本来の使用目的だけを考えると、鍛錬の繰り返しや、文様を浮き立たせるほど研ぎきる制作過程は不必要にみえます。しかし、その技術に基づく造形美や素材への探究心によって、現在の日本刀が形づくられているのです。

また時にはその探求によって新たな工芸品が生み出されることもあります。本展で紹介する自在置物は、江戸時代の甲冑師が甲冑制作技術を発展させ、他に類を見ない、動く工芸品として生まれたものです。なかには文鎮や香合としての用途を確認出来るものもあり、装飾的な置物を生活に落とし込もうとする作者の意図が想像できます。

本展ではこのような背景をふまえ、様々な方面から注目されている日本の工芸というものを、現在進行形で積み重ねられる技術と素材の探求そのものと解釈し、その探求によって生み出される工芸の今後の可能性について考えます。

技と技術の発現

作家：満田晴穂 - 自在置物

河内一平 - 日本刀

河内國平 - 日本刀

rinkak - 3D printing

会期：9月5日(土) - 10月11日(日)

営業時間：11:00-18:30 (予約制)

休業日：月曜日

オープニングパーティー：9月5日(土) 18:30-

トークイベント：9月19日(土)

※詳細はウェブサイトにてお知らせ致します。

会場：〒104-0043 東京都中央区湊 3-5-2

頂ビルディング 2F

